

講義コード	1132	科目区分	基礎教育科目
(フリガナ)	カンコクゴイチ	(フリガナ)	イ ムサン
授業科目名	韓国語 I	担当教員名	李 文相
英文授業科目名	Korean language I		
基準年次(開講期)	1年生(前期)	履修形態	選択必修
曜日/時限/講義室	金曜日/3時限/演習室(829号)		
授業の方法	講義と演習	授業の方法 (詳細情報)	会話練習・文法理解・やさしい講読文の理解と作文実践
単位	1	週時間	2
授業のキーワード	韓国語会話、話す、聞く、ハングル、書く、言語比較、		
授業概要・目的	<p>授業の主なポイントは次の3つです。</p> <p>1) 韓国の文字ハングルを理解し、読み書きの練習をしながら基本文型を習得する。</p> <p>2) 話題の韓国ドラマや映画等を鑑賞し、ヒアリング力の早期達成を目指す。</p> <p>3) 韓国の身近な話題や風習などを取り上げ、韓国人の考え方や文化について理解を深める。</p>		
到達度評価の 評価項目	<p>到達度評価項目は次の三つです。</p> <p>1) 日常の韓国語会話ができるように。</p> <p>2) ハングルの仕組みが理解できて、読み書きができる。</p> <p>3) やさしい講読文を読んで理解し、簡単な作文ができる。</p>		
授業計画			
第1回	ガイダンス 授業の進め方。受講上の留意点。テキスト案内。		
第2回	ハングルの成立と概念 ハングルの仕組み。挨拶言葉。		
第3回	基本母音(1) 基本母音の発音練習。日常挨拶を覚える。		
第4回	基本母音(2) 基本母音の発音練習。書き方。挨拶言葉を覚える。		
第5回	韓国文化の紹介(映画上映) 話題の韓国映画を鑑賞し、韓国の文化に触れる。		
第6回	基本子音(1) 基本子音の発音と書き方練習。自己紹介の簡単な言葉を覚える。		
第7回	基本子音(2) 基本子音の発音と書き方練習。自己紹介に慣れる。		
第8回	基本母音と複合母音。 基本母音と複合母音の関連。発音練習、書き方。		
第9回	基本子音と激音 基本子音と激音の発音練習。		
第10回	基本子音と濃音 基本子音と濃音の発音練習。韓国の歌を歌う(歌を覚えて、歌詞を正確に発音する)。		
第11回	日本語のハングル表記について 地名や名前をハングルで表記する練習ほか。		
第12回	語末子音の仕組み(1) 語末子音の仕組みを理解し、発音練習をする。		
第13回	語末子音の仕組み(2) 語末子音の仕組みを理解し、文章を読む練習をする。		
第14回	語末子音の仕組み(3)、簡単な文章を読む。 語末子音の仕組みを理解し、やさしい文章を読む練習をする。		
第15回	総括・まとめ 前期授業の総括と後期授業案内。		
教科書・参考書等	<p>資料を配布する。参考図書は以下の通り。</p> <p>・李文相共著(2015)サランヘヨ! ハングル—初球から中級へ—, 白帝社</p> <p>・李文相共著(2015)サランヘヨ! ハングル —初球から中級へ—練習帳, 白帝社</p>		
授業で使用する 機器等	・音声教材、映像(ビデオ/PC/その他画像資料)		
予習・復習への アドバイス	<p>・講義内容を確認して授業に臨むこと。</p> <p>・授業終了時に小テストを実施することがあり、これを成績に反映させる。</p>		
履修上の注意・ 受講条件等	・専用ノートを持参すること。		
成績評価の基準等	<p>以下の観点から評価する。</p> <p>1) 授業態度(20/100)</p> <p>2) 課題レポートの内容(20/100)</p> <p>3) 授業内の小テスト(20/100)</p> <p>4) 定期試験(40/100)</p>		
メッセージ	遅刻厳禁。授業中は携帯電話の電源を切る。遅刻2回で欠席1回扱いになるので注意すること。		
オフィス・アワー	火曜日の午前(9:00-12:00)		
その他			